



Yururi  
Communication  
magazine

第20号【夏号】

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください。

あなたへ贈る本づくり応援マガジン「ゆるり」

「ゆるり」は、長崎県内の主なコミュニティ施設に無料で配布しています。

制作/発行  株式会社 昭利堂

■写真/自費出版サロン「ゆるり」

Showado Gallery KOFU



ギャラリー「好風」は  
昭和堂の芸術文化貢献の一環として、  
長崎県内外で活躍される作家の皆様  
発表の場を提供し、創作活動を  
支援するためのスペースです。

貸  
ギャラリー  
お申し込み  
受付中

好風



異国情緒あふれる街、長崎。中島川の石橋をわたり寺町界隈へのびる路地裏には、心地よい風と和やかな会話がはずむ昔ながらの佇まいを残しています。文化とは、地域に根ざした人びとの暮らしそのものです。そして、そこから生まれるものが芸術だとすれば、芸術とは人びとの息遣いそのもののように、とても身近で大切なものなのでしょう。長年、印刷を通じて地域の皆様の文化継承と新たな創造を願って企業活動を行ってきた昭和堂が、長崎に暮らす人々の息遣いを表現する場としてギャラリー「好風」を開設いたしました。



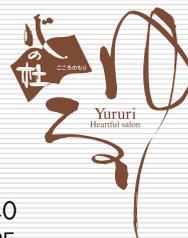
昭和堂ギャラリー  
Showado Gallery KOFU

好風

open 10:30  
close 19:00

TEL.095-821-1240 FAX.095-823-8740  
〒850-0875 長崎県長崎市栄町6-23 昭和堂ビル2F  
<http://www.showado.co.jp>

※駐車場がございませんので、付近の有料駐車場をご利用ください。



自費出版サロン「ゆるり」  
コミュニティスペースのご案内

10名様程度のミーティングや勉強会等にご利用ください。浜の町からもすぐですのでとても便利!

- 営業時間のご案内
- ◎平日(月~金) / 10:30~17:00
- ◎土・日・祝 / 10:30~17:00
- 利用料金：1時間 / 300円 (ご予約は3日前まで)

TEL.095-828-1790 FAX.095-823-8740

# 「城」松本清張の

〔福岡県北九州市〕



創作の城・松本清張の書斎

松本清張記念館内に再現された清張の書斎。数々の名作がここから生まれた。壁にかかる時計は清張が逝ったその日に針を止めた。



松本清張の世界

特集

芸術にふれる旅～松本清張記念館を訪ねて

# 没後20年、光を放ち続ける巨匠 「松本清張記念館」



【松本清張 まつもと せいちょう  
[ 1909 ~ 1992 ] 作家。福岡県北九州市の生まれ。  
昭和25年に発表した『西郷札』で作家デビュー。  
昭和28年に『或る『小倉日記』伝』で第28回芥川  
賞受賞。社会派推理小説という新分野を開く。



写真右 / 『西郷札』  
清張のデビュー作の初版本

写真左 / 約3万点の資料を  
収めた書庫を再現



清張が愛用した万年筆モンブラン

日本を代表する  
作家に魅せられる

社会派推理小説の巨匠と呼ばれた松本清張の生涯作品数はおよそ千編「点と線」「セロの焦点」「砂の器」「黒革の手帖」など多数の作品が映画化・ドラマ化されているので小説を読んだことも多くはないが、清張作品に触れている人も多くはない。清張の死後も作品は光を放ち続け、人間の根深いまでの欲や本性、交錯する人間模様は読者を清張ワールドにぐいぐいと引き込んでいく。

生まれ故郷である北九州市に記念館が完成したのは平成十年八月。清張生誕百年にあたる平成二十一年には入館者数百万人に達した。以降も幅広い年齢層の松本清張ファンが訪れている。



清張宅の航空写真  
展示室2の入り口



応接室  
手前のソファ(左前)に清張が座って編集者を  
を応対したという



松本清張とその時代  
清張の生涯年譜や社会情勢など  
を時系列で紹介した年表



館内に再現された松本家家屋



松本清張全仕事  
清張が手がけた作品を分野  
ごとに体系づけて紹介展示

## 国民的 流行作家の誕生

松本清張は明治四十二年(一九〇九)福岡県企救郡板櫃村(現、北九州市小倉北区)に生まれた。働きながら文学に親しむが、二十歳のときに『ロレタリア文学雑誌』を読んでいた文学仲間之余波で特高から目をつけられ小倉警察署に検挙。親から小説を読むことを禁止される。昭和十一年(一九三六)に結婚してからは文学よりもさらに生活が優先されるようになったという。

では、作家松本清張はどつやつて生まれたのだろうか。二十八歳のときに朝日新聞九州支社の広告版下を手がけはじめ、数年後に正社員となる。戦後三十六歳のときに復員し同社に勤務しながら書き上げた処女作『西郷札(さいこうざ)』が、『週刊朝日』の懸賞で入選。作家松本清張の誕生である。続けて、『三田文学』で発表した、或る『小倉日記』伝が昭和二十八年(一九五三)芥川賞を受賞する。

退職後は瞬く間に流行作家としての階段を上りつめる。『文藝春秋』に連載した『日本の黒い霧』は、戦後アメリカ占領下に日本で起った一連の国際的謀略や疑獄などの怪事件を題材にした小説。以後、『黒い霧』は不正や策略

を示す言葉として使われるようになるなど、社会的にも大きな影響を与えている。

## めぐるめぐ 清張文学の世界へ

記念館には、四十一歳で作家デビューし八十二歳で生涯を閉じるまでの作家活動の軌跡はもちろんデビュー前の経歴や時代背景の紹介、数々の作品が生み出された書齋(再現)などが展示されている。

展示室の入り口左手側には、清張の著作本700冊の表紙がパネルに配置されている。来館した親子連れが表紙を指さしながら、あれ読んだことあるなどの声が上がることが多い。展示室1では、清張の創作活動の年譜、社会派推理小説、歴史小説、現代史、古代史の研究まで、実物の資料展示とともにパネル解説されている。同フロアにある推理劇場では同館オリジナルドキュメンタリー映像『日本の黒い霧・遙かな照射』も上映する。圧巻は展示室2の松本家の再現家屋。1階にある玄関、応接室、書庫、2階にある書齋、書庫が家具の配置や細かい内装・本や資料の置き方までも仔細に忠実に再現している。書齋を眺めていると愛用の万年筆を走らせる姿が見えてくるようだ。



読書室  
清張作品が本棚に並び読書室



松本清張記念館外観  
写真提供 / 北九州市立松本清張記念館

〒803-0813 福岡県北九州市小倉北区内2-3  
TEL.093-582-2761  
URL <http://www.kid.ne.jp/seicho>

### 観覧料

一般 / 500円(400円) 中高生300円(240円)  
小学生200円(160円)  
カッコ内は団体料金

### 開館時間

午前9時30分 ~ 午後6時

### 休館日

年末(12月29日 ~ 12月31日)

11年間描き続けた絵手紙、約400点の中から、選んだ100点を、「テーマごと」に掲載！好きなものを好きなように、心のままに。



# 「絵手紙集 心のままに」

絵は、昔から描いていたのですか？

いえ、全くです。中学校の美術の授業以来でした。それから一度も描いたことはなかったです。描く気もありませんでした。

それが、2000年に絵手紙の展示会があり、たまたま見たその時に、こんな感じだったら、描いてみたいと思ったのがきっかけで、子どもが使い残した絵の具を使って描き始めました。

絵はもちろんですが、絵手紙という一文添えるのが魅力ですね。

そうなのですが、最初は言葉が浮かばなくて、絵だけを描いていました。でも絵手紙だと、やっぱり言葉があるというなと思ひ、あまり考え過ぎずに、心で思ったこと感じたことを書いています。

それと描き始めて数年間は、なかなか花と仲良しになれなくて…。毎月一枚ずつ描いていたらそのうちなんとかなるかもと思ひ、2006年から「花ごよみ」を始めて一歩ずつ前進してきたと感

じています。

出版することはいつから考えていたか？

最初は、本を出版するなんてプロの方がされることだと思ひていました。私みたいに身近な人にあげるくらいでしか描いてないと、本を作るなんて考えもしなかったです。

それがちょうど前に、知人が本を出版したのを見せてもらいました。その本は、とても自然体で描かれた作品で、私も出版してみたいと思ひ立つて、間を置くことなく、ゆるりを訪ねていました。

本づくりでこだわった点は何ですか？

最初は、大きく5タイトルに区切って作品を1ページに1点、または2点ずつ掲載していました。その中で、ゆるりのスナップとの打合せで、1作品ごとにキャプションを入れたら、見てくださる方によりわかりやすいのではという事になり、その作品に対する思ひを、一言ずつ

発行：2011年9月  
定価：1,000円(税込)  
サイズ：横210mm×縦210mm  
頁数：80ページ  
製本：ガンダレ製本



加えてみました。一つ一つ書くのは大変でしたが、たくさんの方に見ていただきたいですね。

思ひ立つたらずく行動！という吉牟田さんの姿勢が、前向きに生き生きとされている秘訣だと感じました。表紙の絵は、そんな吉牟田さんの心を表した作品です。白い部分は、未来のまだ見ぬ自分の心だと思っています。

# 吉牟田 machiko yoshimuta 満知子

西彼杵郡長与町在住。

2000年から描き始めた絵手紙。現在は、「花実の会」を主宰。



【撮影場所】  
長与南交流センターで主宰されている「花実の会」で撮影



【撮影場所】

長崎市内にある micca さんがよく立ち寄られるよしかいふで撮影

書き溜めたものを形にと  
厳選して記載した17編の詩。  
心に響く、「micca」のウタをあなたに！

自費出版体験記  
私と  
本づくり  
2

# 「365 +0 micca」

変わったタイトルですが、どういう意味があるのですか？

まずは、365ですが、これは365日という意味で、毎日を楽しく、素敵な過ごし方を詩集で提案したいなと思い、読んだ人が幸せな気持ちになてくれたらという気持ちです。

次の+0は、+は、(マイナス)と(マイナス)を合わせて+(プラス)で、ネガティブな感情を持っていたり、なかなかポジティブになれない人でも、嫌なことばかりあっても、それは何かしらプラスになって、今が0(ゼロ)でもそこから上がっていけばいいじゃない！という思いを込めました。

私は、ポジティブなので、ちよつども誰かのプラスになればと思っています。どうせ人生を過ごすならいつまでもよくよくなるより明るく過ごしたいですね。

どいついた時に詩を作るのですか？

もともと福岡にいたのですが、よく仕事帰りに近くの公園で、ボケっとしてい

る時や、帰り際に、風がフワッと感じたときなど、考えるというより湧いてくるというか、ストンと落ちてくる感じでそれを書き留めています。

装丁もかわいいですね。「自分でアイデアを出されて作成されましたよね。」

はい、シヤンデリアと紙が好きで、紙は油紙の質感を出して欲しいとお願ひしてデザインしてもらいました。自分の好きなものが詰まった装丁になっています。

色合いも女性に好まれるピンクで、優しさとかわいらしさを表現してみました。

どんな方に読んでもらいたいですか？

そうですね、年齢に関係なく、最近元気がないとか、ゆくりりしたいなと思ってる方が、少しでもこの本を読んで幸せな気持ちになってくれたらと思っています。バッグの中に、忍ばせていつでも取り出して読んでもらいたいです。

初めての本を手に入れたの感想はありますか？

発行：2011年5月1日  
定価：840円(税込)  
サイズ：B6判  
頁数：50ページ  
製本：並製本(カバー付)



本当に本となり、形が出来ると、感動しました。

また、いずれは、自分の好きなものを集めたお店も開いてみたいので、その中でまた伝えたい気持ちがあったら、形にしてみたいなと考えています。

「ご自身が言われているように、なんにでも興味をもって、明るく前向きな女性でした。クリエイティブで豊かな感性をもっているって、お話しするのが楽しみです。」

# micca

 ミカ

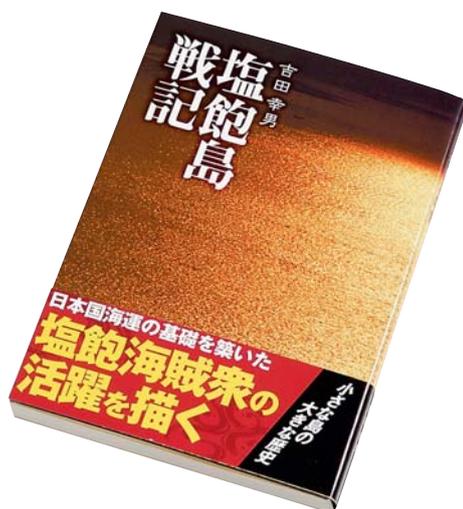
長崎出身、20代女性。日々色々なモノに触発されて過ごしている。  
今回、初の詩集を出版。

日本国海運の基礎を築いた  
瀬戸内海にある小さな島、塩飽の海賊衆を  
歴史に基づきながら描いた小説！

# 「<sup>し</sup>あぐ 塩飽島戦記」

自費出版体験記  
私と  
本づくり  
3

発行：2011年3月1日  
定価：1,500円(税込)  
サイズ：A5判  
頁数：234ページ  
製本：並製本(カバー付)



吉田さんは、現在は諫早にお住まいですが、元々は塩飽島のご出身ですか？

はい、15歳の春まで、塩飽で育ちました。塩飽島は、瀬戸大橋がある橋桁になつた島で、先祖がそこで暮らしていました。現在も、島に家は残してあります。私の先祖は、村上水軍を倒して、その後、秀吉の水軍になり、徳川幕府の御用船になつて、引き続き長崎の海軍伝習所に所属していて、咸臨丸に乗っていました。その中の一人になります。海軍伝習所には塩飽から240名ほどの人が所属していたみたいです。

私自身は、諫早に無線局があり、通信士として赴任してきたことにより、現在は長崎で暮らしています。長崎とは先祖共々不思議な縁があるのかもしれないですね。

村上水軍はよく知られていますが、塩飽島海賊衆はどんな特徴がありますか？

村上水軍は、戦国時代に活躍したのですが、秀吉時代に海運する船から税

金をとる村上水軍は邪魔な存在になつていたのです。塩飽海賊衆は、荷物を運ぶだけなので、秀吉にとっては都合な輸送部隊だったので、村上水軍に取って代わっていきました。当時、人口は2500人、船も数百隻もあり、海運の基礎となつたのです。世間的にはあまり知られていなくて残念ですが。

約240ページに及ぶ大作ですが、どんな点にご苦労されましたか？

そうですね、歴史はいじれないので、誰でも読みやすいように小説にしました。歴史書にしてしまうと、例えば、何か歴史上の事実があつたら、その背景に何かあつたかとか書けないですよ。事実だけ述べるという行で話は終わってしまいません。ある程度事実に基づき着色した方が面白いので小説として出版しました。

塩飽海賊衆は長崎とも縁があつたのですか？

はい、幕末から江戸時代に起つた島原の乱の鎮圧のために、幕府の人間や、

物資を運んでいました。長崎奉行の時は瀬戸内海に運ぶ物は、必ず塩飽の船で運んでいたみたいです。公用の御用を司つた海賊衆と言えます。

過疎化がすすむ塩飽島に少しでも観光で訪れてもらいたいという気持ちを込めての出版だそうです。現在は新たな視点で塩飽の海賊衆のお話を執筆中です。塩飽の話がされる時の吉田さんは、少年のように目を輝かせていらつしゃいました。

吉田 *yukio yoshida* 幸男

塩飽島(現、香川県丸亀市本島町)出身。一級無線通信士。  
長崎県諫早市在住。咸臨丸子孫の会所属。

【撮影場所】

諫早市にある唐比の海岸沿いでの撮影



# 森瀬 貞さんを偲んで



## 90歳から毎年1冊出版で 11冊の歌集

今年3月17日に、森瀬 貞さんが、101歳でご逝去されました。90歳から毎年1冊ずつ歌集をゆるりて出版していただき、11冊目が最後となりました。ゆるりて出版された方の中で、最多の出版回数でした。

交通事故で大ケガをして落ち込んでいた83歳の時に、高等女学校時代の旧友に勧められて短歌を詠み始め、所属されていた長崎の短歌会「あすなる社」の代表、上川原紀人氏と編集委員の管野多美子さんの添削を仰ぎながら続けてこられていました。

ここ数年は、目も耳も不自由になり、夜ベッドの中で考えた短歌を、翌朝、お世話になっていたヘルパーさんに口頭で伝えていらしていました。

森瀬さんは、77歳まで高等女学校や県立女子短期大学などの被服科で教鞭をとられ、とても人望も厚く聡明な方でした。ご葬儀の際はたくさんの教え子の皆様にお見送りされました。森瀬さんのご冥福をお祈りするとともに、森瀬さんを偲んで出版された本を、ご紹介させていただきます。



### <森瀬 貞さん 歌集出版歴>

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1 卒寿のつばやき | 平成13年 1月発行 |
| 2 道       | 平成14年 1月発行 |
| 3 冬の日     | 平成15年 6月発行 |
| 4 花衣      | 平成16年 6月発行 |
| 5 歳月      | 平成17年 4月発行 |
| 6 梅日和     | 平成18年 4月発行 |
| 7 一樹      | 平成19年 3月発行 |
| 8 年々歳々    | 平成20年 3月発行 |
| 9 光陰      | 平成21年 2月発行 |
| 10 百歳百首   | 平成22年 1月発行 |
| 11 好日     | 平成22年12月発行 |



# 新刊紹介

サロンゆるり出版協力の自費出版本。



経営～組織・戦略・人～について  
僕が考えてきたこと  
森岡 直人

判型：A 5 判  
頁数：152頁  
製本：並製本  
定価：非売品



上級者・中級者向け  
英文法徹底詳述集 1 冠詞編  
一宅 仁

判型：A 4 判  
頁数：212頁  
製本：並製本  
定価：2,940円(税込)



龍馬の長崎物語  
織田 毅

判型：A 5 判  
頁数：152頁  
製本：並製本(カバー付)



三本松(ひじきいっしょう)  
森村 旦 遺稿集

判型：B 5 判  
頁数：138頁  
製本：ガンダレ製本  
定価：非売品



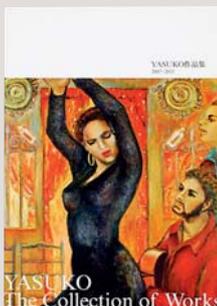
句集 日々草  
植田 睦恵

判型：B 6 判  
頁数：116頁  
製本：ガンダレ製本  
定価：非売品



句集&画 陽だまり  
井手 直治 薫子

判型：B 6 判  
頁数：146頁  
製本：上製本(箱付)  
定価：非売品



YASUKO 作品集  
2007 2011  
松下 泰子

判型：A 4 判  
頁数：38頁  
製本：ガンダレ製本  
定価：非売品



美和の生い立ち  
馬場 美和子

判型：B 6 判  
頁数：100頁  
製本：上製本(カバー付)  
定価：非売品



# 塚田東子の シャキッとモーニング

毎週金曜日 あさ10時35分～

『心の杜 ゆるり私の本作り』放送中!



### NBC 周波数

長崎:1233khz 諫早:1233khz 佐世保:1098khz  
福江:1431khz 平戸:1062khz 島原:1233khz  
佐賀:1458khz 唐津:1458khz 伊万里:1116khz 有田:1458khz

### ゆるり書房

## 取り扱い書店一覧

お近くの書店でお求めください

好文堂書店【長崎】  
TEL 095-823-7171

メトロ書店【長崎】  
TEL 095-821-5400

紀伊國屋書店【長崎】  
TEL 095-811-4919

くさの書店【長崎】  
TEL 095-847-5782

明光堂書店【長崎】  
TEL 095-839-8500

ブックマート諫早【諫早】  
TEL 0957-26-6811

金明堂書店【佐世保】  
TEL 0956-22-4214

ながせや【島原】  
TEL 0957-62-5274

オックスフォード【諫早】  
TEL 0957-26-3477

マツハヤスペース・エム各店

長崎書店【大村】  
TEL 0957-52-2862

(2012年8月現在)



## 新刊紹介

サロンゆるり出版協力の自費出版本。



ふるさとの昔 島原今昔  
宮崎 昌二郎

判型: A5判  
頁数: 294頁  
製本: 並製本(カバー付)  
定価: 1,575円(税込)



続 吾以外皆吾が師なり  
生きている 生かされている 生きていく  
小濱 正美

判型: B5判  
頁数: 32頁  
製本: 並製本  
定価: 非売品



僕の運命だから  
山下浩史遺稿集

判型: B5判  
頁数: 60頁  
製本: ガンダレ製本  
定価: 非売品



私の思い出  
続 国見町・佐々町・森山町  
末吉 純次

判型: A5判  
頁数: 336頁  
製本: 並製本  
定価: 非売品

# お便りコーナー

情報誌に関する感想をいただいています。いくつかご紹介いたします。



本の紹介がわかりやすく、1冊1冊どれも手にとってみたいと思えました。  
特集ページの場所へは、ぜひ行ってみたいですね。

ゆるりの隅々まで読んで、買いたい本が増えました。  
(長崎市・51歳・女性)

各本とその著者の写真があり、とても身近に感じられ、全て読ませていただきました。字も読みやすくて良好。それと、本を制作するのにどれくらいかかるとか、かちよつと知りたいですね。  
(長崎市・68歳・男性)

自費出版した人の中に知人を見つければ、こんなに身近な方も本を出版されているのかとびっくりしました。また、ひとつのことを深く研究し、それを本にされた生き方にも感動しました。どの本も写真がきれいですね。  
(長与町・66歳・女性)

歳をとりますと気持ちが落ち込んで人生がもう終わったような気がして、人に言われたことを悪く取るようになってしまいました。気持ちの入れ替えて最近は少し明るくなりましたが、情報誌の本の体験記を読んでも私も頑張らなければと思っていました。  
(福岡県・84歳・女性)



ここでご紹介する出版本は、サロンゆるりまでお気軽にお問い合わせください。

タイトル	著者	定価(税込)
諫早を歩く	山口 八郎	850円
もう一人の少年使節ドラード	青山 敦夫	1,200円
西陲騎砲(せいすいぎは)	邑上 益朗	2,800円
九州の石櫓(前編)		1,500円
九州の石櫓(中編)	山口 祐造	1,300円
九州の石櫓(後編)		1,100円
ドミニカ共和国の人と自然	宮田 彬	3,150円
諫早地方の風土	諫早史談会	5,000円
諫早史談	諫早史談会	600円
諫江百話	諫早史談会	2,000円
諫早史談の年輪	(株)昭和堂	2,100円
諫早文化の年輪	(株)昭和堂	2,100円
島原ちゃんば	渋江 鉄郎	1,950円
島原一揆	渋江 鉄郎	1,400円
眉山ものがたり	渋江 鉄郎	980円
島原ばなし	渋江 鉄郎	1,280円
島原秘話	渋江 鉄郎	1,400円
島原魂	渋江 鉄郎	1,900円
島原城の話	渋江 鉄郎	1,480円
たゆた(二)~(十)	松本 風作	各1,000円
最近のリスクマネジメントと保険の展開	赤堀 勝彦	2,625円
命のすじみちすすむ道	緒方 源信	700円
共存の心やわらぐ長崎の街	緒方 源信	700円
生きる心の綾錦	緒方 源信	800円
日本人の心はおもしろか	緒方 源信	800円
被爆	恵の丘原爆ホーム	1,000円
きのご雲との闘い	出口 輝夫	1,260円
気づいた時が出発点	一ノ瀬恵介・久嗣・裕士	500円
五島雑学事典	永治 克行	2,000円
ながさき子ども等 学校生活編/地域の暮らし編/ 自然・社会・平和への願い編	永山 絹枝	各1,200円

タイトル	著者	定価(税込)
ためぎのおくのほそ道	堤 けんじ	3,000円
ひだまり	國分 洋子	1,260円
イツモノ・イツカ	白石加奈子・江崎 純子	1,200円
ソシテ・イマデモ	城 加奈子・青木 純子	1,200円
島原藩の経済	高木 繁幸	2,500円
長崎半島・汚池姫伝説の謎	境 俊幸	1,000円
ディアコニー	E バイロイター著 山城 順訳	2,625円
訓薫諫甘	宮城 ま咲	1,260円
おくさん	松田 純子	525円
神様からの贈り物	幸夏 涼	1,260円
松林重宗水彩画集	松林 重宗	3,150円
未知への道	中村 土規	1,000円
老いの細道メモリー	中村 土規	1,000円
誰も知らないお経の真理( I )	大嶽 巖	1,500円
じゅんくんあそば	作/東フミ子 絵/関口拓志	1,260円
ゆづたくんごめんね	作/東フミ子 絵/関口拓志	1,050円
夜のカナリアたち	森 ぶんめい	800円
しあわせチャンネル	小鳥遊ほだか	1,500円
対馬国志(第一巻)		3,800円
(第二巻)	永留 久恵	3,400円
(第三巻)		2,200円
(セット価格)		8,460円
長崎県央のスマイル	植田 成文	1,260円
くだものやさしいおりがみ	田尻 悦則	1,680円
くだものやさしいのまるいおりがみ	田尻 悦則	840円
長崎いなさ物語	浦上 修	1,260円
塩飽島戦記	吉田 幸男	1,500円
365 +o micca	micca	840円
俳句のすずめ	築城百々平	1,200円
あなたに、幸せを届けたい!	村上 暁子	1,000円
英文法徹底詳述集 1冠詞編	一宅 仁	2,940円
ふるさとの昔 島原今昔	宮崎昌次郎	1,575円

